

令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立長池小	学校	児童数	76
---------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	18.68	17.40	32.00	41.84	46.81	9.41	147.19	20.05	52.92
大阪市	16.11	18.44	33.14	38.26	42.95	9.59	148.22	20.07	50.83
全国	16.21	18.86	33.97	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
女子	16.87	15.23	34.10	36.00	11.87	9.58	131.37	12.90	50.27
大阪市	16.01	17.55	38.00	36.50	34.13	9.76	140.76	12.77	52.65
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31

結果の概要

男子：体力合計点について、全国平均を0.64ポイント上回った。「握力」に関しては、全国平均を大きく上回った。「反復横とび」「20mシャトルラン」「50m走」は、全国平均を上回った。「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問では、肯定的な回答が85.0%で全国平均より7.4ポイント低い結果となった。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、14.6%で全国平均より5.8ポイント低い結果となった。

女子：体力合計点について、全国平均を4.04ポイント下回った。「握力」「50m走」は、全国平均を上回ったが、それ以外の種目は全国平均を下回る結果となった。「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問では、肯定的な回答が73.3%で全国平均より15.6ポイント低い結果となった。1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、36.6%で全国平均より22.0ポイント低い結果となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

「運動やスポーツをすることは好きですか」のアンケート結果から、男女とも運動に対する肯定的な回答は全国平均と比較しても低い結果となった。さらに、女子に関しては「やや好き」を除いた、積極的に「好き」と回答した割合では、23.3%と全国平均と比較して31.6ポイントも低い結果となっている。

新型コロナウイルス感染症の影響で、運動する時間が少なくなった児童が一定数存在し、特に女子においてはその割合が高かった。体力向上の意欲を高めるために、トップアスリートを招いた「夢・授業」や、阿倍野区の体力支援事業や、学校独自のナガリンピック週間等を行ったが、様々な制約があり運動時間の確保は十分ではなかった。

今後は、まず普段の体育の授業において、達成感や充実感が得られるよう取り組みを工夫し、運動やスポーツに対する興味関心を高めていく必要がある。